

きゅうり振興に向けた 技術交換会

優良事例の発表や
生産者同士の交流を通じて
県南きゅうりを盛り上げよう！



▼ 交通アクセス



9月18日(木) 13:30～16:00

場所 阿南市文化会館（夢ホール）2階 研修室
阿南市富岡町西池田135-1

内容 1. 基調講演・事例報告

①施設きゅうりにおける収量向上のための技術

佐賀県・JAさがみどり地区施設胡瓜部会 山口 仁司 氏

②愛知県西三河におけるスマート農業への取り組み

愛知県・JA西三河きゅうり部会 下村 堅二 氏

③親方制度を活用したきゅうり農家への道

JA徳島県あなん胡瓜部会 西林 徹 氏

④施設きゅうりの規模拡大に向けた取り組み

JA徳島県かいふ促成胡瓜部会 数度 信行 氏

2. 意見交換

お問い合わせ
お申し込みは

美波農業支援センター

〒779-2305 海部郡美波町奥河内字才天17-1

☎ 0884-74-7413

※FAXの場合、裏面申込書をご利用ください

9月12日(金)
申込締切

講師紹介

山口 仁司 講師



佐賀県のJAさがみどり地区施設胡瓜部会所属
昭和46年に佐賀県で初めてとなる施設きゅうり栽培を開始。環境制御技術をいち早く導入し、データに基づく緻密な管理により、反収40tを超える収量を達成。35年にわたって県内のきゅうり農家を集めた研修会を自ら開催し、自身の持つ栽培技術を余すことなく開示している。現在はJAさがみどり地区トレーニングファームの講師として、生産技術や農業経営の実践指導を行う。

下村 堅二 講師



愛知県のJA西三河きゅうり部会所属
家族労力2名と雇用労力18名により72aできゅうりを周年生産する。楽器メーカーで生産技術エンジニアとして勤務後、平成12年に新規就農。エンジニアとして生産設備の設計から立ち上げの経験を活かし、効率を追求した新たな選果機を企画提案し、新たな選果機導入につなげた。選果機の更新による選果データの蓄積を始めとして、環境制御技術を活用したデータの分析や活用を部会全体に浸透させた。現在は部会の改革プロジェクトリーダーとして産地の技術革新を牽引している。

FAX申込書

FAX : 0884-74-7377

所 属	
氏 名	

※ご記入いただいた個人情報は、技術交換会以外には使用しません。